



協 育

東根市立第三中学校

学校だより

令和2年度 第9号

(令和3年3月12日)

発行者：校長 加藤淳一

「明けない夜はない」令和二代目の勇姿に思う



普段、験担ぎなどしないこの私が、毎日持ち歩いているものがあります。「世界に一つだけのマスク」です。臨時休業の期間中にマスクが店舗中から消え、困り果てていたときに、本校の先生方が生地を集め一針一針縫い上げたあの「あったかいマスク」。分散登校の日、生徒一人一人にプレゼントされたマスク。その様子は、テレビや新聞記事として取り上げていただきました。先の見えない閉塞感の中、令和2年度の三中が確かに動き出した瞬間でした。生徒たちと私たちは、その貴重なマスクを活用して、「新しい学び」を始めたのです。マスクが不自由なく手に入るようになった今、あのマスクは三中のあの時と今の日常をつなぐ私のお守りとなっているのです。

新しい出発には、常に「希望」と「不安」がつきまとうものです。「新しい生活様式」という、これまでの経験値に頼ることのできない出発が、まさにそうでした。出発の準備は、早く日常を取り戻したいという強い思いによって確かに整っていました。それでも、正直に言えば、「不安」がいっぱいでした。83の宝、その命を守り切れるのだろうか。膨大な授業の遅れを、本当に取り戻せるのだろうか。「三密」を避けながら探究的な学びを仕組み、求められる資質能力を一人一人に身につけさせることができるのだろうか。部活動や給食は大丈夫なのだろうか、などなど。



私のそんな不安を吹き飛ばしてくれたのは、何よりも83の勇者たちの輝きでした。我が三中は「RUN（自ら動く）」を令和二代目生徒会の合言葉として掲げ、今できる精一杯を体現した学校生活を送り続けました。とことん「考え」「備え」、柔らかな発想で「動く」ことを止めずに。そして、不可能と思えた活動を見事にやり遂げたのです。

学校再開後、「仲間とやっと会えたときの喜び」「行事や大会が中止になった悔しさ」「新しいことに挑戦し仲間との絆を深めたときの笑顔」が、生徒たちの大きなエネルギーとなっていきました。そのエネルギーが頂点に達したのは、ゼロから創り上げた「スポーツフェスティバル」でした。部活動での経験をもとに、教え合い、励まし合って、高め合った各競技。安全な方法を模索して挑んだ綱引きやリレーと応援披露。本校グラウンドと体育館、東郷小の体育館にあふれた勇姿と笑顔を見たとき、私は「この勇者たちは、大人を越えていったな。」とおののくほどの感動をおぼえました。「やってよかった。三中生は不可能を可能にした。」「本校の目指す『自信と誇り』にたどりついた。ありがとう。」そんな気持ちでいっぱいでした。

そして、3年生の修学旅行。①旅行の意義を考え、よく学び、よく成長すること。②旅先の文化を慈しみ、山形との違いを楽しむこと。③疑問、気づき、感動、何でも友達と共有して分かち合い、絆を深めること。勇者たちはその三つの姿を体現しながら、隣県岩手の歴史や文化、そして、東日本大震災の惨状やそこからの復興などを十分に学ぶことができました。震災学習を終えた場面では、「こんなに真剣に話を聴く中学生、今までに見たことがありません。驚きました。」とご協力いただいた語り部の方からお褒めの言葉をいただいたのです。誇らしい気持ちでいっぱいになりました。「心機一転」をスローガンに掲げ、安全・安心を最優先した「三中生だからできる意味のある旅」。特別な時間、特別な空間、特別な仲間を大事にした見事な旅に創り上げたのです。

こうして気がつくと、私の中にあった大きく重い「不安」の霧は、勇者たちの知恵と頑張りによる「希望」の光によって、跡形もなく消えていったのです。令和二代目の三中生は、「不可能を可能にした最も強くたくましい勇者たち」として語り継がれることでしょう。その勇者たちは互いにつながりながら、学校生活の中で感じる楽しさや喜び、くやしさを苦勞、そして達成感や充実感によって大きく成長しました。これからも困難や不安に恐れることなく、その先にある未来を信じ、「希望」に満ちた生活の中でいのちを輝かせ続けると信じています。

「謙虚に・真摯に」「前向きに」

～よりよい学校運営のためにアドバイスをいただきました～
【「学校評価アンケート」「学校評議員会」】



本校教育活動（学校経営の重点項目など）に対する保護者アンケート及び生徒アンケートの結果を受けて、本校学校運営についての自己評価を行いました。その一端をお知らせします。学校評議員会でいただいた貴重なご意見も含め、結果を真摯に受け止めながら令和3年度に活かしてまいります。（保護者の皆様には、「今後の方針や具体策」を含めた資料を配布しております。）



◆ 学習・授業にかかわること

4 よくあてはまる 3 ややあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 ほとんどあてはまらない

※保護者・生徒とも無記名での回答です。

数字 = 上段：保護者(%) 下段：生徒(%)

NO	質問内容（生徒にも保護者と同じ内容の問いかけをしています。）	4	3	2	1
1	お子さんは、授業に集中して取り組むことができている。	33 42	53 54	13 4	1 1
2	お子さんは、授業中自分の考えを発表したり、互いの意見を交換したりして、自分の考えを深めることができたと言っている。	28 36	44 52	26 12	2 0
3	お子さんは、授業がわかりやすく、意欲的に取り組めると言っている。	22 37	54 48	22 15	2 0
4	お子さんは、家庭学習に必要感を感じて取り組み、学校での学習に活かすことができていると思う。	31 42	40 41	26 16	4 1
5	コロナ禍で学習進度の遅れ等が心配される中、授業時間を確保するための工夫や学習上の支援が適切に行われていると思う。	34 53	48 34	18 12	0 1

◆ 学校生活にかかわること

上段：保護者(%) 下段：生徒(%)

NO	質問内容	4	3	2	1
6	お子さんは、毎日、学校に行くことを前向きにとらえている。	58 53	32 31	8 14	2 2
7	お子さんの学級は、よさが認められ居心地がよく、思いやりのある友だちが多いと思う。	48 58	39 37	8 4	5 1
8	お子さんは、学級の係活動や専門委員会、生徒会活動に積極的に取り組んでいると思う。	60 65	34 30	5 4	1 1
9	お子さんは、部活動に意欲的に取り組んでいると思う。	62 70	26 27	11 3	1 0
10	お子さんは、コロナ感染防止対策を心がけて学校生活を送っていると思う。	62 59	34 40	3 0	1 1
11	お子さんは、学校のきまりや服装、時間等をきちんと守り生活していると思う。	65 75	28 22	6 3	1 0
12	コロナ禍で学校行事の時期や内容の変更等がある中、感染防止対策を行い、できる範囲の中で工夫して実施できたと思う。	53 66	41 30	5 3	1 1

◆ 教育相談・コミュニケーションにかかわること

上段：保護者（％） 下段：生徒（％）

NO	質 問 内 容	4	3	2	1
13	お子さんは、先生方が話をよく聞いてくれたり、相談に乗ってくれたりしていると言っている。	37	47	14	2
		56	37	6	1
14	お子さんは、努力したことやよい点を先生方が認め、正しく評価してくれると言っている。	40	53	6	1
		62	32	5	1
15	お子さんは、道徳や学級活動、総合や校長講話で、生き方や将来のことについて考えることができたと言っている。	35	50	10	5
		61	33	5	1
16	お子さんは、家庭での来客や地域の方々に対してきちんとあいさつができています。	50	44	6	0
		68	27	4	1

◆◆◆生徒たちが「ふるさとの良さ」をこのように捉えていることもわかりました。◆◆◆

- ・「いってらっしゃい」「お帰りなさい」と誰にでも返してくださるところ
- ・地域の人がやさしくあいさつしてくれて見守ってくれるところ
- ・通学するときいろんな人の目があること
- ・優しい人がたくさんいるところ
- ・譲り合って生活しているところ
- ・話がしやすいところ
- ・協力的なところ・思いやりにあふれているところ
- ・つながりが強いところ
- ・みんなが一つになって地域の取り組みに励んでいる
- ・登下校の道がきれいになっているところ
- ・学校の取り組みに協力してくれる
- ・地域みんなが地区のルールをしっかり守っているところ

令和3年度に向けて（現時点での見通し）

「教育課程の構想」（10月までの主な行事予定）について



来年度（前半）の教育課程について、学校評価のご意見も踏まえながら、現時点で以下のように予定しています。先日のPTA常任評議員会でお伝えし、ご理解をいただきました。先の見えないコロナウイルス感染症への対応などで、変更も考えられますのでご理解願います。

- 4月26日（月）夜：1学年PTA総会
- 4月27日（火）夜：2学年PTA総会
- 4月28日（水）夜：3学年PTA総会
- 6月19日（土）～20日（日）北村山地区中学校総合体育大会
- 6月30日（水）～7月2日（金）3年：修学旅行（岩手方面）
- 7月23日（金）～25日（日）山形県中学校総合体育大会
- 7月30日（金）1学期終業式
- 8月2日（月）～6日（金）三者面談・通知表配布
- 7月31日（土）～8月23日（月）夏季休業
- 9月4日（土）しこたんスポーツフェスティバル（運動会）
- 9月25日（土）～26日（日）北村山地区中学校新人総合体育大会
- 10月13日（水）～15日（金）3年：修学旅行予備日（岩手方面または県内）
- 10月30日（土）しこたん文化祭

26日～28日に授業参観（自由参観）を予定しています。希望する場合、ご都合に合わせて参観できるスタイルを検討中です。

早い時期にご家庭と連携し、生活・学習・仲間とのかかわりなどの悩みを解決したいと考え計画しました。

※4月の予定は次ページをご覧ください。

4月の予定

コロナウイルス感染症との関連で、変更も考えられます。
あくまでも3月12日現在の予定となります。

日	曜	行 事 等	給食	部活	下校予定
1	木	辞令交付式・職員会議		◆	
2	金	職員会議		◆	
3	土			◆	
4	日			◆	
5	月	職員会議		◆	
6	火	新2・3年生：新任式・始業式・入学式準備（午前） 新1年生：新入生オリエンテーション（午後） PTA評議員投票用紙配布	なし	なし	2・3年 12時頃 1年 15時頃
7	水	入学式（10：00開式予定）・PTA入会式 （新2・3年生は休業日になります。）	なし	なし	1年 12時頃
8	木	交通安全教室 ※東郷小・高崎小入学式 PTA評議員投票用紙回収・開票作業	なし	なし	12時30分頃
9	金	身体計測・生徒会入会式・部活動紹介	○	○	1年 16時頃 2・3年 18時頃
10	土		なし	◆	
11	日		なし	◆	
12	月	知能検査・学力検査・全校集会	○	○	下校時間は現在検討中です。 部活動の関連で、1年生と2・3年生の時間に違いがでます。 例として ①1年 17時頃 ②2・3年 18時頃 などです。
13	火	学力検査 1年部活動見学	○	○	
14	水	自己生活アンケート・職員会議	○	なし	
15	木	1年部活動見学	○	○	
16	金	1年部活動見学 PTA評議員会（学年部会・専門部会）18:30開会予定	○	○	
17	土		なし	◆	
18	日		なし	◆	
19	月	家庭訪問	○	○	
20	火	家庭訪問	○	○	
21	水		○	なし	
22	木	家庭訪問	○	○	
23	金	家庭訪問	○	○	
24	土		なし	◆	
25	日		なし	◆	
26	月	授業参観（自由参観） ・1学年PTA総会（19:00）	○	○	
27	火	授業参観（自由参観） ・2学年PTA総会（19:00）	○	○	
28	水	授業参観（自由参観） ・3学年PTA総会（19:00）	○	なし	
29	木	昭和の日	なし	○	
30	金	部活動集会	○	○	

所在地確認など簡略化したものです。

お仕事を休む必要はありません。
（玄関先で生徒のみ対応するスタイルをとります。）

1年生の部活動体験が始まります。

コロナ禍にあり資源回収は中止になります。

- ・今年度、想定外の長期にわたる臨時休業からスタートしました。皆様からたくさんのご協力、そして温かい励ましの言葉を頂戴いたしました。おかげさまで、83の地域の宝が命を大事にして、健康に過ごすことができました。感謝の気持ちでいっぱいです。まだまだ難局は続く覚悟です。コロナ禍にあっても、三中は「愛される学校」「選ばれる学校」であり続けなければなりません。そのために、今後ともご指導をいただければと存じます。お気づきの点は遠慮なくご連絡下さい。
- ・3月31日をもって、令和2年度を終えることになります。保護者の皆様、地域の皆様から物心両面にわたって多大なご支援をいただきました。コロナ禍のため、皆様に年度末のご挨拶ができないまま、三中を離れざるを得ない職員もでてくるかもしれません。何とぞお許し願います。ここで過ごした時間を宝物として、前を向き精進していくことと思います。どうか温かく見送っていただければと存じます。一年間、誠にありがとうございました。

校長 加藤 淳一